

月	単元・題材名（時数）	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	新しい出会いを大切に！歌声を合わせる喜びを味わおう（3）	<p>[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。</p> <p>[思] 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する。</p> <p>[態] 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。</p>	<p>[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。</p>	<p>[思] 音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>
5	楽譜、音符の基礎を知り、曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう（4）	<p>[知] 音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解する。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。</p> <p>[思] 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する。</p> <p>[態] 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。</p>	<p>[知] 音楽の基礎を理解している。曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。</p>	<p>[思] リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>
6	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう（3）	<p>[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。</p> <p>[思] 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。</p> <p>[態] 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその</p>	<p>[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。</p>	<p>[思] 音色、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその</p>	<p>[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

		根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組む。		根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
7 8 9 10	混声三部合唱にチャレンジしよう（８） 歌詞の内容を感じ取って表現しよう（８）	[知]声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。 [技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。 [思]歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する。 [態]歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かして、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
11	詩と音楽とのかかわりを感じ取ろう（４）	[知]音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解する。 [思]鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 [態]鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組む。	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
12	イメージと音楽とのかかわりを感じ取ろう（３）	[知]曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。 [思]鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 [態]鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とそ	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

		根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組む。		の根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
1 2	雅楽の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう。(3) 箏の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう。(2)	[知]我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解する。 [思]鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 [態]鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組む。	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2 3	歌詞の内容を生かして、合唱をしよう(7)	[知]声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。 [技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。 [思]歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する。 [態]歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。